

創業120年の企業紹介



代表取締役会長 (CEO) 浅田剛夫氏

井村屋グループ株式会社

創業 ● 明治29年

所在地 ● 津市高茶屋七丁目1番1号

電話番号 ● 059-234-2131 (代表)

代表者 ● 代表取締役会長 (CEO) 浅田剛夫
代表取締役社長 (COO) 大西安樹
代表取締役副社長 中島伸子

事業内容 ● 経営管理・コンサルティング業・
土地・建物等の不動産管理

これまでの歩みと経歴

1896年 (明治29) 年に「井村和蔵」が三重県飯南郡松阪町 (現在の松阪市中町) にて菓子の製造をはじめ、和菓子屋として創業しました。常に新しい商品を提供し続け、普遍性は失わない不易流行は、創業以来の姿勢です。

1947年 4月 8日 株式会社井村屋設立
(資本金195千円、本店・松阪市新町、主たる事業、ハン委託加工)

1953年 社名を井村屋製菓株式会社に変更

1961年 名古屋証券取引所市場第2部に株式上場

1973年 本社を津市に移転

1997年 東京証券取引所市場第2部に株式上場

2000年 中国に「北京京日井村屋食品有限公司 (JIF)」設立

2006年 中国に「井村屋 (北京) 食品有限公司 (IBF)」設立

2009年 アメリカに「IMURAYA USA, INC.」を設立

2010年 持株会社制へ移行し「井村屋グループ株式会社」に商号変更

2015年 中国大連に「井村屋 (大連) 食品有限公司 (IDF)」設立

2017年 日本フード株式会社、井村屋シーズニング株式会社が合併し、「井村屋フーズ株式会社」に商号変更

東京証券取引所市場第1部・名古屋証券取引所市場第1部銘柄に指定

● 貴社の経営理念をお聞かせください。

Mission (社会的使命) 「おいしい! の笑顔をつくる」
Vision (ミッションを果たす道程) 「Be always for Customers!」
Passion (情熱、心意気、行動) 「イノベーション (革新)」

井村屋グループでは、会社の社会的存在を表し、各社・各部門、そして社員一人ひとりの使命感を示した企業理念として、上記のM・V・Pを制定しております。また、基本的な企業精神として、創業より受け継いでい



井村屋グループ本社屋

る「特色経営」を中心軸に守る強さと、「不易流行」の柔軟さ、「誠実・積極」の基本に忠実に、今後も新しい魅力を提供してまいります。

● 貴社の事業内容についてお聞かせください。

持株会社である井村屋グループ株式会社を中心に、菓子・食品・冷菓・加温・デイリーチルド・冷凍菓子・スイーツ等、幅広いカテゴリーで商品展開し、あずきパーや肉まん・あんまんなどの流通商品を手がける井村屋株式会社、BtoB事業の中核を担い業務用調味料等を生産するシーズニング事業とレトルト商品やスパウチ商品等を中心とした食品加工事業を展開している井村屋フーズ株式会社、社内託児所の運営等、グループ間の間接業務の支援・サービスを行うイムラ株式会社、その他、海外では、中国事業として、調味料を製造販売する北京京日井村屋食品有限公司/井村屋 (大連) 食品有限公司、カステラ、肉まん・あんまんなどの製造・販売を行う井村屋 (北京) 食品有限公司、中国事業全体の管理業務を担い、一元化 (One China) を目指す井村屋 (北京) 企業管理有限公司、米国事業では、アイスクリームなどの製造販売を行うIMURAYA USA, INC. の国内4社・海外5社の計9社で事業を行っております。各事業会社が特色のある多様な事業を展開しながら、つながりを持ってシナジーを発揮することで、井村屋グループとして新たな価値を生み出してまいります。



BOX あずきパー

● 今後の抱負などをお聞かせください。

本年、井村屋グループは創業120年、会社設立70周年を迎えることができました。これも、多くのステークホルダーの皆様を支えられてきた結果だと感じております。改めて、感謝申し上げます。来年の2018年は明治元年の維新より150年が経過します。世界の変革が進む中で企業も「新・維新」を起こす必要があります。社会から求められ、認められ、多くの人に、おいしいの笑顔を提供できる企業グループを創造していくことを目標に、次の創業150年・会社設立100周年に向けて、絶えざる革新をし、価値創造を高めてまいります。